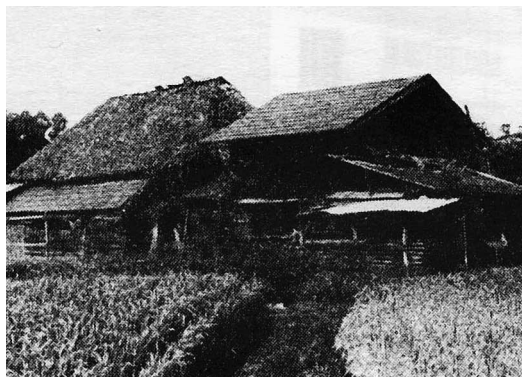


# 学校は、いつも心のよりどころでした。



花田 チヨさん（S15年度卒）

食べるものも着るものも無かった戦時中、夏はわら草履、冬はわらで作った「しべ」を履いて通学しました。「飯は山のミズや大根の葉っぱを入れたもの、小さい子をおんぶして学校に通いました。大正15年生まれ、82歳です。

佐藤 秀子さん（S16年度卒）

毎日2時間、一日も休まず通った岩野目の高等科。休みたいと思っただことは一度もありませんが、一人で通う山道は本当に怖かった。大野地区の一人暮らしのおばあちゃんたちとのタンボ会。来てくれる子供たちの顔が待ち遠しかった。

工藤 作苗さん（S19年度卒）

冬は、全校生徒で運んだまきを大きなストーブにたくさん入れて、暖かい教室でした。楽しく、懐かしい思い出がいっぱい。夏の間、プールから聞こえていたにぎやかな声が聞こえなくなると思うのがつかりです。

藤澤 兵作さん（S21年度卒）

当時の大野分校は児童数70人以上、1年から3年までが一つ、4年から6年までが一つの複式学級でした。先生が1人のことも多く、吹雪の日には先生がい

ないこともありました。

工藤 敏成さん（S29年度卒）

複式学級が進んだとき、これではダメだと、先生・PTA・生徒が一体となり、地域が協力して起こした岩野目フイバー。全国にも岩野目の名前を上げ、歓喜あふれた日々。地域とともに力を尽し、小学校の活躍に応援し、感動した時代でした。

小林 カオルさん（S32年度卒）

学校行事が終わるたびに、どんどんさみしい気持ちになる閉校年度。子供たちは本当に明るく素直で、どこに行っても立派にやっけて行けます。岩野目っ子はこれからも健在です。

木村 恵美子さん（S33年度卒）

50年前、私が通った校舎の校庭にはイチヨウの原木が2本ありました。25年前、娘、息子が通った校舎は高台神社に隣接した校舎。境内の静けさと生徒の歓声が不思議と調和する学校でした。学校は、いつの時代も地域みんなの心のよりどころでした。

木村 充さん（S35年度卒）

大学卒業後、すぐに岩野目小に赴任された松山先生。わんぱく盛りの私たちの担任は、本当に良い先生でした。明るく情熱的に呼び掛けてくれた先生の笑

## 岩野目小学校の歩み

### 明治

8年10月5日 早口小学校として開校  
11年4月9日 校舎焼失  
10月 新校舎落成（神明社麓）  
15年2月 平川庄太郎氏辞任により、2年間休業  
17年 早口小学校岩野目分校として授業再開  
18年6月11日 現岩野目分館前に新校舎落成

20年 大野部落に巡回授業所開設  
21年 岩野目尋常小学校と改称  
22年4月 早口尋常小学校岩野目分教室と改称  
25年1月 早口尋常小学校岩野目分教室と改称  
26年 岩野目尋常小学校として独立  
26年 女子児童数名入学、裁縫科設置  
34年 大野巡回授業所を大野分教室に改称  
35年 早口尋常高等小学校落成  
39年12月 北側に教室8坪増築  
41年5月5日 早口小学校と連合運動会開く  
42年1月1日 第1回学芸会

### 大正

7月 楽隊用具、運動会用具一式設置  
12月 新校舎落成  
2年10月10日 大野分教場新築落成  
8月19日 運動場完成（高山岳）

9年 校庭に機械体操用具を設置  
10年3月 学校に電燈灯る  
5月5日 高等科入学式  
13年10月6日 50周年記念式典  
15年6月 青年訓練所設置  
12月25日 大野分教場増築落成  
10年6月1日 学校給食を開始  
16年 岩野目国民学校と改称

### 昭和

16年 岩野目国民学校と改称